

将来にわたり、町民が安心して、
心豊かに暮らすことのできる
『まち』を実現するためには、
様々な社会情勢の変化に対応した
『まちづくり』を進めていく必要があります。

社会課題

人口減少

少子高齢化

地域経済の停滞

生活様式や価値観の多様化

気候変動による

災害リスクの増大

デジタル化の進展

etc.

その実現に向けた指針として、
『総合計画』を策定します。

総合計画策定に向けて・・・

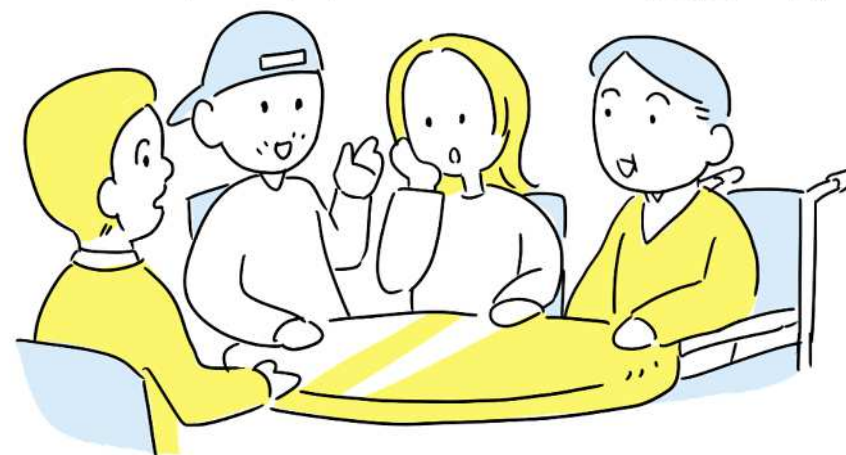
『未来への継承』

- ・ 持続可能なまちづくり
- ・ 自然・歴史・文化・伝統の保全
- ・ 将来像の共有と協働
- ・ 計画の継続

という新たな視点を加え、

さらに・・・

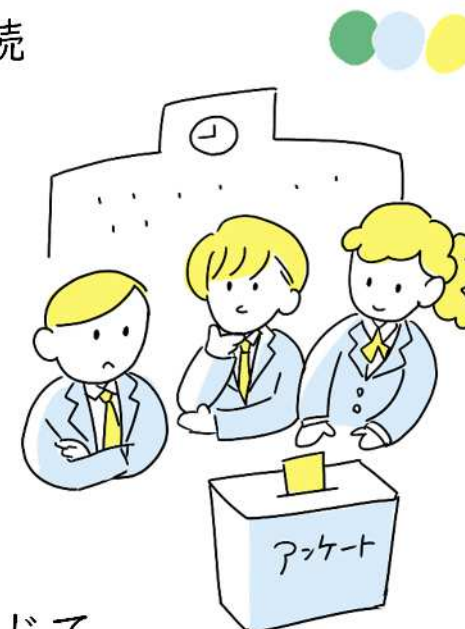
アンケートや様々な会議を通じて、
これからの“まちづくり”についての意見を伺い、



今後の取り組みを

『第4次伯耆町総合計画』

としてまとめました。



◀伯耆町の魅力▶

多彩な観光資源のある町

国立公園大山に代表される自然環境を活用したゴルフ場やスキー場・観光リフト、また自然景観を活かした公園や広場、さらには温泉などの観光・リゾート施設等の多彩な観光資源があります。

多様な住環境を有する町

大山山麓に展開する自然豊かな別荘地、米子市に隣接する生活利便性の高いベッドタウン、自然に囲まれた中山間地と3つの異なる住環境があります

豊かな自然環境に恵まれた町

中国地方を代表する国立公園大山や鳥取県の三大河川の一つである日野川など、雄大な自然に囲まれたうるおいのある環境の中にあります。

農業と観光・交流が連携する町

様々な特産品が大山山麓を中心とした農業地帯などで生産され、大山ガーデンプレイスや大山望での直売や都市部への供給が行われています。また、観光と地場産品との連携などに取り組んでいます。

固有の歴史と文化をもつ町

白鳳時代の大寺廃寺跡から発掘された石製鷗尾(せきせいしび)や小野小町の墓と伝えられる五輪塔、たたら製鉄の歴史を伝える藤屋炉床や日本最古といわれる鬼伝説など、数多くの文化財や史跡が伝えられています。

また、世界的にも評価の高い写真家植田正治の作品を数多く展示する植田正治写真美術館は町内の重要な文化施設です。



◀まちの将来像▶

森と光が織りなすうるおいのまち

～人づくりは町づくり、町づくりは未来づくり～

森とは・・・

大山の深き緑、美しき清流、大地から生まれる恵みを象徴的にとらえて、「自然」を表現しています。

光とは・・・

人と地域の輝き、安心に満ちた笑顔、未来への希望と情熱を象徴的にとらえて、「人」を表現しています。

5. 住民とともに創る
持続可能なまち

4. 健康で安心して
暮らせるまち



住む人だけでなく、訪れる人、関係性のある人など、すべての人に魅力を感じてもらえる

未来に持続していくまち伯耆町 を目指します。

そして、

5つの**基本方針**で**まちの将来像**に向けて

取り組んでいきます。

1. 住みよさを感じるまち

2. 地域産業を育むまち

3. 健やかで心豊かな
人を育むまち

◀基本方針①▶

住みよさを感じるまち

住民一人ひとりが、自然や環境に対する意識を高め、地域活動や日常生活の中で、自然を守り、活かすことができるよう取り組みを推進していきます。

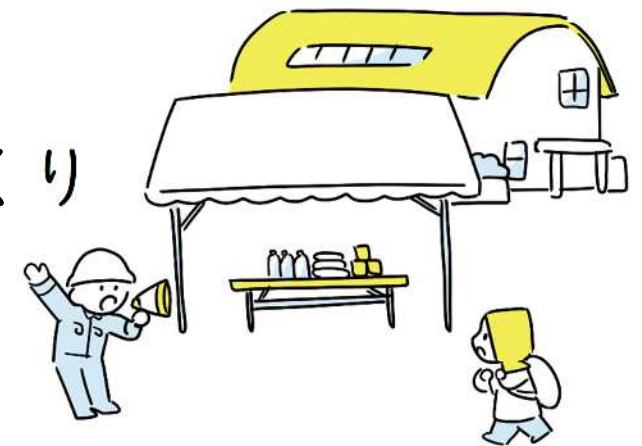
また、持続可能な定住環境の維持整備に努め、デジタルの活用や、地域交通の維持など生活の利便性や快適性を高め、住民生活の安全安心を守る消防・防災対策を強化し、暮らし続けることができる「住みよさを感じるまち」を目指します。



【重点】

○災害に強いまちづくり

- ▶防災訓練の充実
- ▶避難所環境の整備

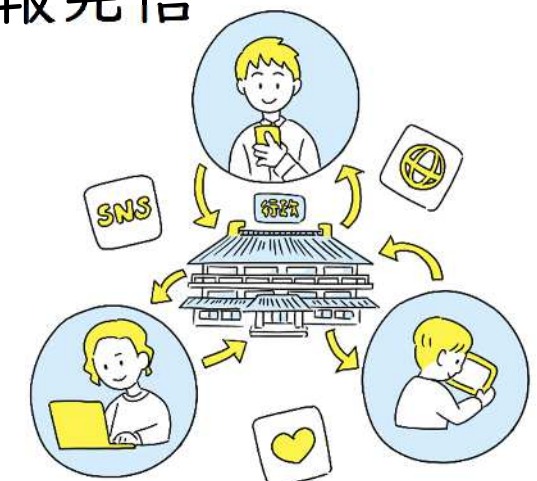


○持続可能なインフラの整備

- ▶道路橋梁整備の充実
- ▶上下水道施設の老朽化対策と長寿命化

○デジタルを活かした情報発信

- ▶SNSを活用した行政情報発信
- ▶地域コミュニティの情報発信ツールの構築



【施策の指針】

- ・持続可能な地域交通の確保
- ・スマートシティの実現に向けたデジタル技術の活用検討
- ・安全で安心して暮らせるまちづくりの推進
- ・脱炭素社会・循環型社会の実現

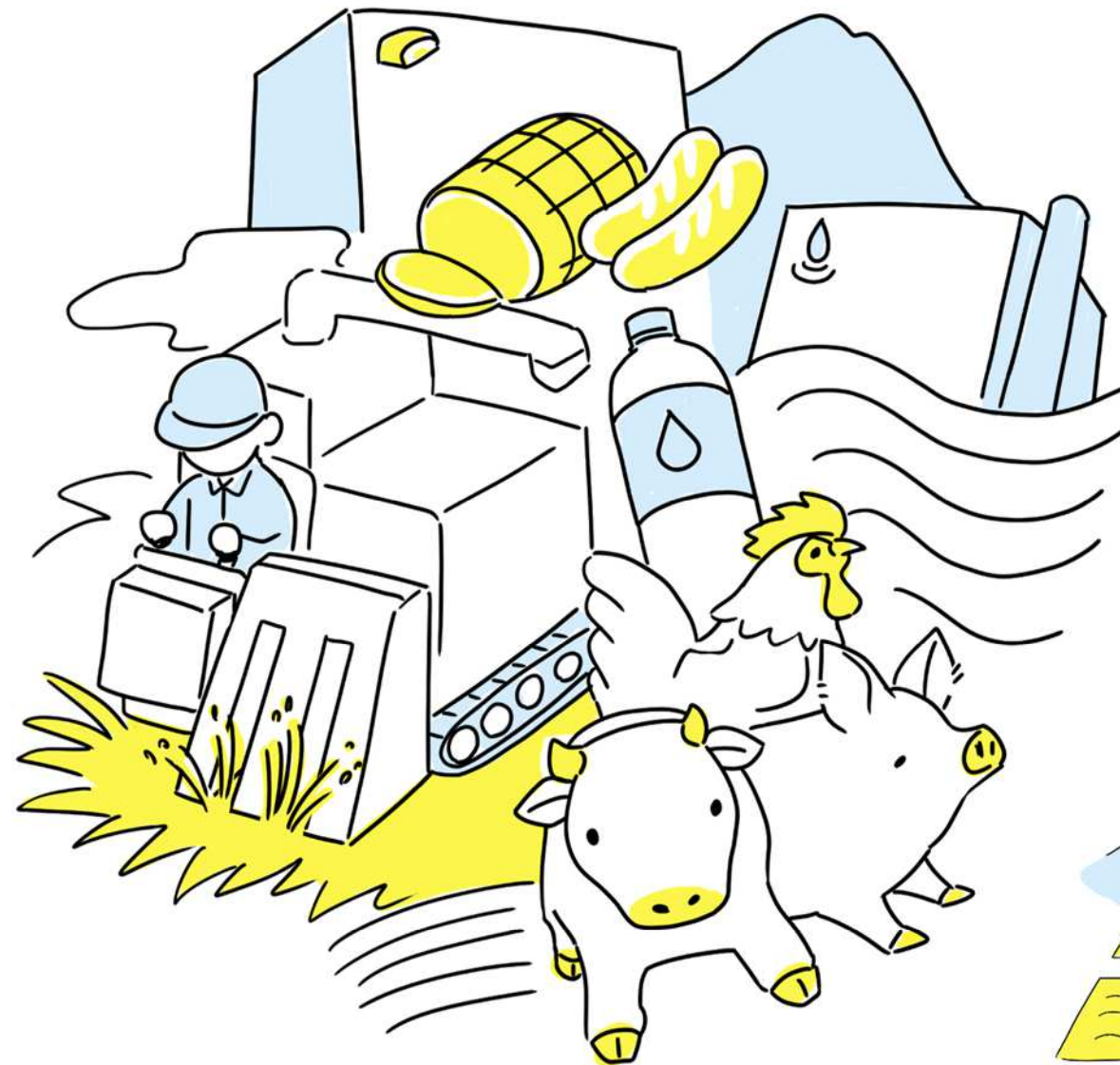


◀基本方針②▶

地域産業を育むまち

まちの活力である産業の活性化や、デジタルを活用した情報発信により、新たな価値の創出やまちの魅力づくりが必要です。

そこで持続可能な農業・林業・畜産業などの推進に向けた支援の強化、広域連携による観光の推進、既存企業への支援や企業誘致の促進、また各分野の連携などによって地域力を創造し「地域産業を育むまち」を目指します。



【重点】

○新たな価値を生む産業支援

- ▶企業誘致活動の強化
- ▶スタートアップ・起業支援の推進
- ▶本気で頑張る産業支援事業
- ▶農林業・商工業・観光業の連携強化



○持続可能な農業の推進

- ▶農業者等機械・設備導入支援
- ▶担い手の育成支援
- ▶水路・農道等の農業施設整備支援



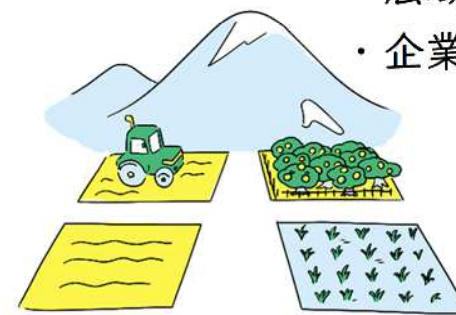
○デジタルで発信する観光振興

- ▶SNSや動画など多様なインターネットメディアを活用したPR活動の強化
- ▶商工会・観光協会との連携強化



【施策の指針】

- ・農業生産体制の確立
- ・鳥取和牛の推進など豊かな食の魅力づくり
- ・農畜産物の生産、担い手農家への支援
- ・スマート農業の推進
- ・広域連携による観光振興と商工業の振興
- ・企業誘致による地域活性化



◀基本方針③▶

健やかで心豊かな人を育むまち

子どもたちは伯耆町の未来にとってかけがえのない存在です。このため出生率の向上や、子育て環境の充実、これからのまちづくりには欠かせません。

その上で、子どもたちが地域への愛着を持ち、社会の一員となり、町の将来を担う人材として活躍するためには、学校と地域が一体となって育むことが重要です。

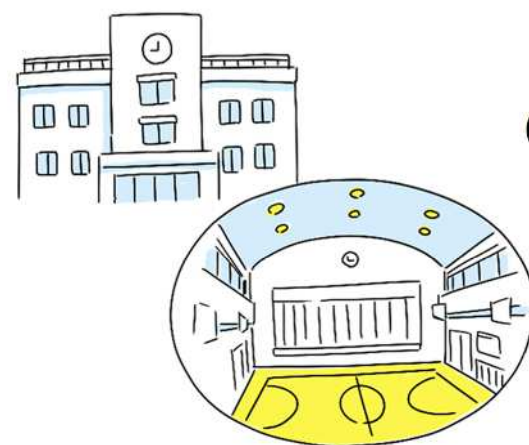
また、生涯にわたる継続的な学びによる自己研鑽や体づくり、そして学んだことを活かす場面をつくり、住民一人ひとりが生涯にわたって主体的に活躍でき、心豊かに過ごすことができる「健やかで心豊かな人を育むまち」を目指します。



【重点】

○地域への愛着心の醸成

- ▶ふるさとキャリア教育の推進
- ▶青少年による地域貢献活動の推進



○つながる学びで育む

学力と人間力

- ▶保小中一貫学力・人間力定着事業
- ▶教職員研修の充実

○結婚・子育て世代

への総合的支援

- ▶結婚新生活支援
- ▶妊娠・出産への支援
- ▶家庭保育への支援
- ▶教育に係る家庭支援



【施策の指針】

- ・社会の一員として自立し
生きていく児童生徒の育成
- ・まちぐるみで取り組む教育の推進
- ・学び輝き続けるための環境づくり
- ・スポーツ・運動を通じた健康づくりの推進
- ・安心して子育てができる環境の整備



◀基本方針④▶

健康で安心して暮らせるまち

健康で暮らせることは誰もが望む願いであり、日常生活の中で健康づくりに取り組むことができ、笑顔でいきいきと安心して暮らせる環境が大切です。

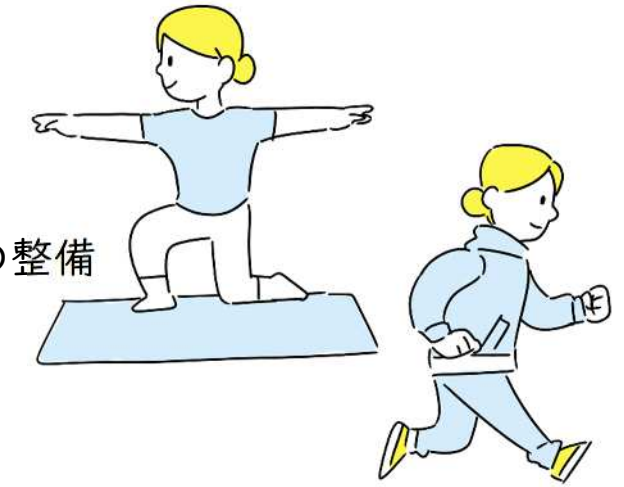
末永く健やかに人生を送るために、健康づくりや介護予防に取り組み、住民一人ひとりが地域の中でそれぞれの能力を発揮し、互いに支え合いながら安心して暮らせる「健康で安心して暮らせるまち」を目指します。



【重点】

○健康寿命の延伸

- ▶町民の主体的な健康づくり体制の整備
- ▶フレイル予防の推進
- ▶運動習慣の確立・定着化



○安心して暮らせる相談体制の充実

- ▶町全体で受け止める相談支援体制の構築



【施策の指針】

- ・安心して生活できる仕組みづくり
- ・いきいきと暮らせる地域づくり
- ・健康増進と介護予防の推進



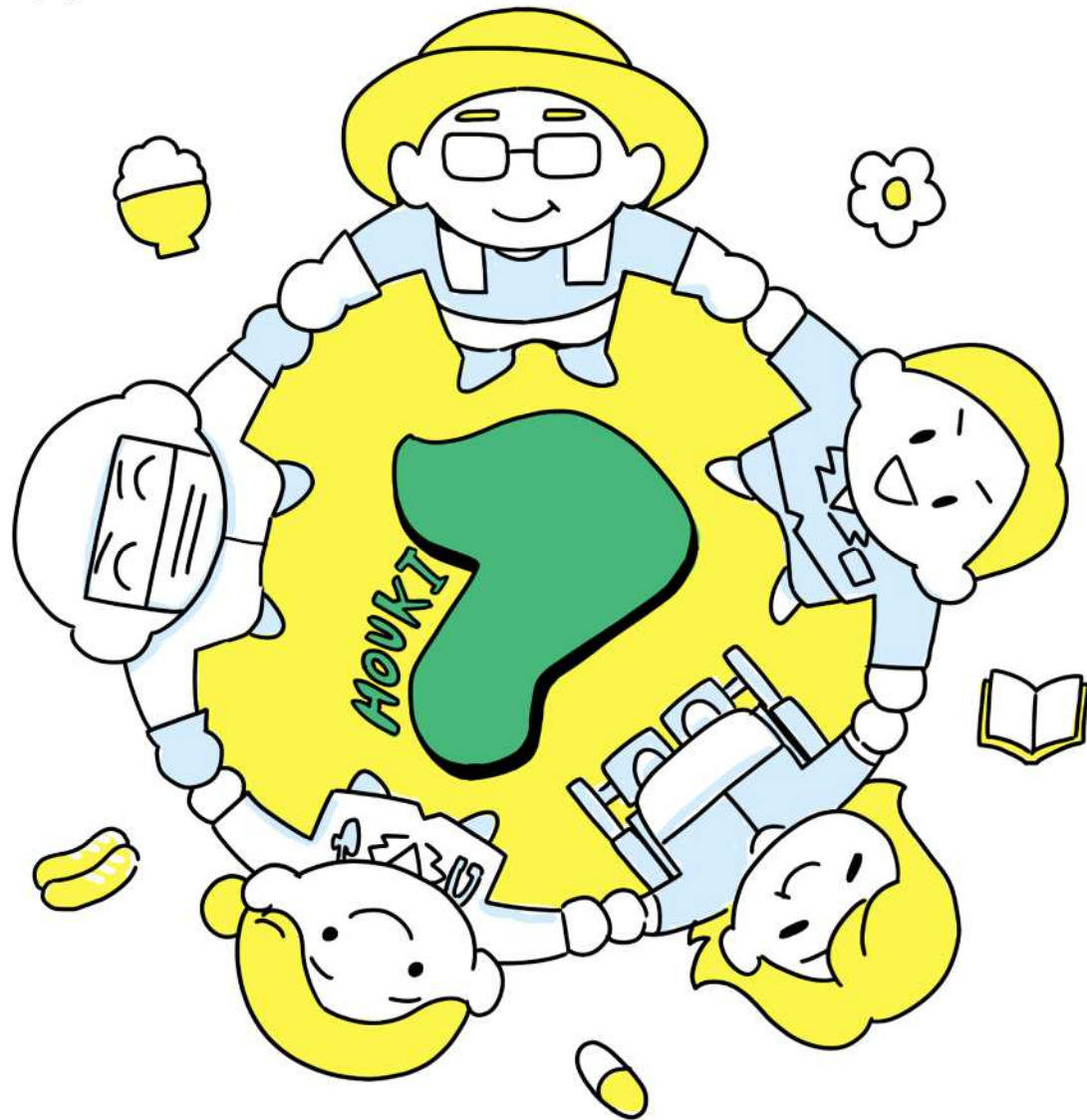
◀基本方針⑤▶

住民とともに創る持続可能なまち

持続可能なまちづくりには、住民の意思や能力を地域の課題解決やまちづくりに活かすことが必要です。

情報公開や広報広聴、また地域コミュニティへの積極的な支援を行い、住民の主体的なまちづくりへの参画を促します。

また、移住・定住の推進により人口減少を抑制し、効果的・効率的な行財政運営により「住民とともに創る持続可能なまち」を目指します。



【重点】

○移住・定住の推進

- ▶空き家バンクの開設
- ▶移住定住施策の推進



○地域コミュニティ意識の醸成

- ▶協働のまちづくりの推進
- ▶集落活性化のための取り組み
- ▶積極的な行政情報の提供

【施策の指針】

- ・将来を見据えた行政課題への対応
- ・住民参画の推進
- ・まちづくり・地域活動の機能強化
- ・効果的で効率的な行財政運営





令和 8 年 3 月策定

イラスト：sarapo、品岡トトリ